

平成二十四年十月吉日

家庭に関する学科等卒業者の入学者選抜についての要望書

全国高等学校長協会家庭部会

理事長 仲野 仁

同 進路調査研究委員会

委員長 山形 昭夫

近年、高等学校は生徒の個性・興味・関心に応じた教育を行うことが求められており、家庭に関する学科等においては、体験的な学習を重視し、実践力に富み、創造性豊かな人材の育成に努めております。その中で、多くの生徒が、専門性をさらに深めるため、学科に関連する専修・専門学校への進学を希望しております。

しかしながら、現在の専門学校等の入学者選抜においては、必ずしも家庭に関する学科等における学習の成果に対する評価が十分ではなく、その改善を強く願うものであります。

つきましては、貴専門学校の入学者選抜において、左記の事項について特段のご高配を賜りますよう、全国高等学校長協会家庭部会の総意によってお願ひ申し上げます。

記

一 家庭に関する学科等の卒業者が専門学校等に進学し、その専門性をさらに深めることができるよう、家庭に関する学科の卒業者を対象とした推薦入学枠の設置、又は一層の拡充をお願いしたい。

二 家庭に関する学科等の卒業者を対象とした特別選抜の導入、又は一層の拡充をお願いしたい。

三 家庭に関する学科等の教科・科目の成績、学校家庭クラブ活動、インターシップ等の学習成果及び当校長協会・家庭科教育振興会で実施している「文部科学省後援・被服製作技術検定」、「文部科学省後援・食物調理技術検定」、「文部科学省後援・保育技術検定」の合格者等に対する評価を重視されますよう特段のご配慮をお願いしたい。

以上の三項目につきまして重点事項として要望いたします。